



# IIXIL スタイルシェード 手すり固定用部品

## 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

### ■取付けされる方へのお願い

●本説明書は『手すり固定用部品』について説明しています。

本体の取付け方法については、本体取付け部品セットに同梱されております取付け説明書をご確認ください。

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

### ▲注意

●必ず『取付け可能な設置条件』をお守りください。

指定範囲を超えての取付けは、本製品の落下・転落や、作動不良の原因となるおそれがあります。

●必ずバルコニーなどの足場のある個所へ取付けしてください。無理な体勢での操作は、思わぬ事故につながるおそれがあります。

●生地を収納する場合は、必ず垂直の状態に戻してから操作してください。斜めの状態で操作をすると、ボトムバーが障子にあたってガラスが割れるなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### ■取付け上のおお願い

●ボトムバーが水平になるように左右のベルトの長さを調整してください。

水平になっていないと生地の巻乱れが生じ、生地の消耗につながります。

●生地を本体から引き出す（収納する）場合は、必ず垂直の状態にして行ってください。生地の巻乱れや消耗につながります。

●リング取付け後、ボトムバーキャップは確実に元のねじで固定してください。

●ベルトを手すりへ取付ける際は、手すりのホコリ・砂などをきれいに落としてください。

ベルトとの摩擦で手すりが傷つくおそれがあります。

●化粧シートを張っている手すりには、ベルトを取付けないでください。化粧シートに傷が付くおそれがあります。

●生地は生地H以上引き出さないでください。故障、破損、巻乱れなどの原因になります。

本体Hmm	生地Hmm
1,210	1,180
2,110	2,080
3,030	3,000

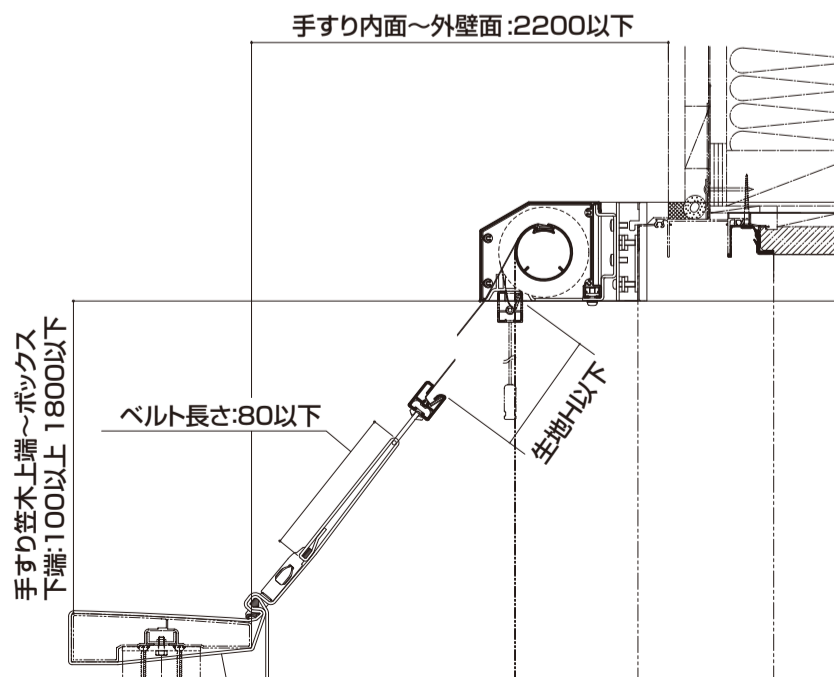
### ■部品・ねじ一覧表 (□には部品色記号が入ります)

□-01-HAAP			
ア	イ	ウ	エ
取付けベルト/2本	リング/2個	リング台座/2個	取付け説明書

### ■取付け可能な設置条件

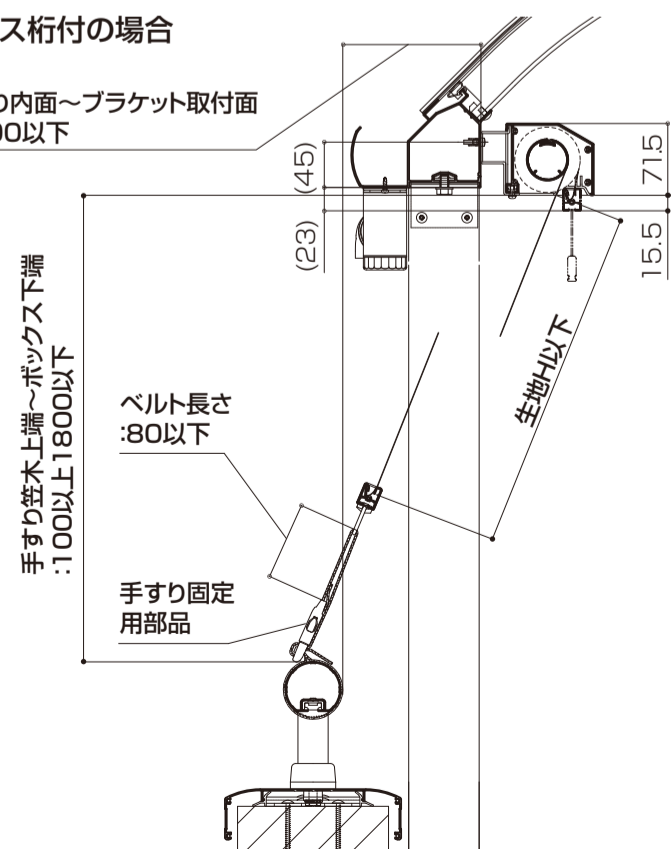
#### ●単体 半外付・外付型の場合

(断面は半外付型です)



#### ●テラス桁付の場合

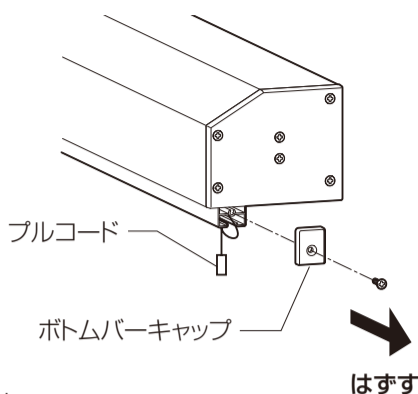
手すり内面～ブラケット取付面  
:1800以下



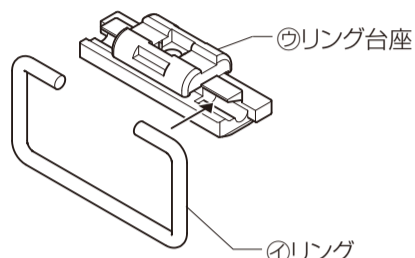
## ■取付け順序

### 1 リングの取付け

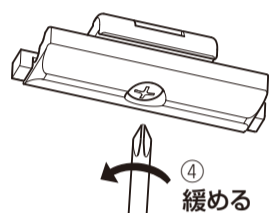
- ①ボトムバーキャップを外します。
- ②プルコードを外します。



- ③リング台座にリングを固定します。



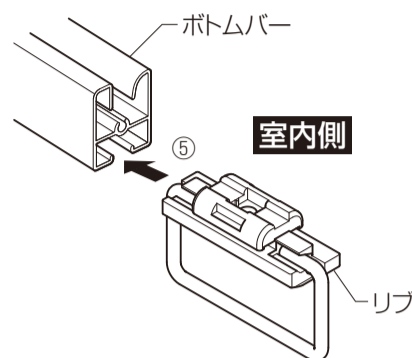
- ④リング台座のねじを緩めます。



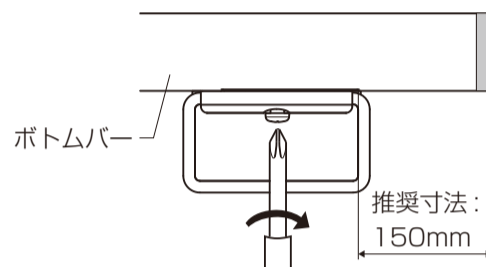
- ⑤リング台座→プルコード→リング台座の順でボトムバーに差込み、ねじを締め付けて固定します。

※リング台座は、リブが室内側になるように差し込みます。

※リング台座固定位置に取付けベルトが止められるかを確認してください。障害物などにより、推奨位置に止められない場合は、除けて取付けてください。



- ⑥ボトムバーキャップを元のようにねじで固定してください。

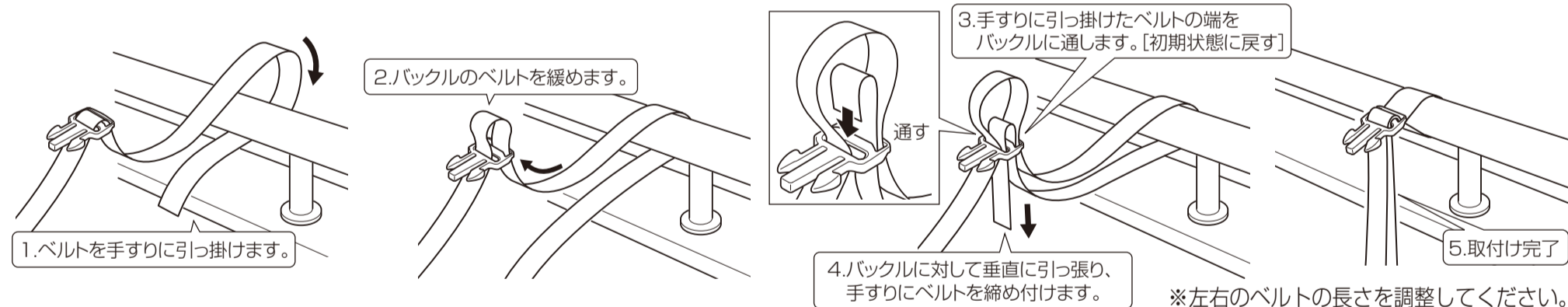


### 2 ベルトの取付け

- ①手すり取付け側の輪をほどきます。



- ②ほどいたベルトを手すりに引っ掛け、バックルに通しなおします。



### 3 操作の確認

バックルがきちんとはまるか確認してください。

